

出会うことで人が動き出し、ともに未来を変える
～穏やかなエンディングをみんなで～

2021年
10月30日(土)

18:00-20:00

(開場17:45)

座長



医療法人綾正会かわベクリニック院長

川邊 正和 先生

講演 I

18:00-18:40

栄養ケアをつなげる一助に ～訪問看護師と管理栄養士協働のポイント～

花本 美奈子 先生



管理栄養士・糖尿病療養指導士・在宅訪問管理栄養士・在宅栄養専門管理栄養士
大妻女子大学非常勤講師

1997年より大学病院勤務を経て2014年に栄養ケアサポートLINKのぼりとを創業。認定栄養
ケア・ステーションを運営し訪問看護事業所や通所事業所、グループホームの栄養サポートを
行っている。

講演 II

18:40-19:10

在宅医療における栄養ケアへの取り組みについて

畑中 恵子 先生

医療法人協和会訪問看護事業部協和訪問看護ステーション訪問看護師

講演 III

19:10-20:00

ちょっぴりホットな緩和ケア～皆さん、「心に栄養」足りていますか?～

川邊 綾香 先生



2005年より大阪赤十字病院勤務。緩和ケアを含めがん終末期の看護を行う一方、終末期患者様
が救急搬送に至った経緯や望まない治療を受けざるを得ない状況を知る中で、「最期まで住み慣
れた自宅で療養できる医療」を目的に、2015年に在宅支援診療所かわベクリニックを開院。
この6年間で約400名の方をご自宅でお看取り。東大阪プロジェクトと題し、すべてをコーディネート
できる看護師の育成に取り組み、数多くの講演活動、ブログでの情報発信を行っている。

会場 オンライン

定員 500名

対象者 医療や介護に関わる職種であればどなたさまでも

参加費 無料

お問合せ

株式会社大塚製薬工場 ソリューション推進プロジェクト

和田 純平 090-5718-6815

*当セミナーのご案内は、アルフレッサ(株)様のご協力を頂き実施します
セミナーに関するご質問以外(製品情報等)は大塚製薬工場MRまでご連絡をお願い申し上げます

栄養ケア緩和ケア

終末期がん患者さまにおいて、食欲不振は、予後1ヶ月の時点で50%、さらに予後15日を切ると80%を超える多くの方にみられる症状です。「食べたいのに食べられない」「食べない」とこのまま弱っていくのではないかと、いった患者さま家族さまの不安に、援助者として困った経験はありませんか？

解決できることは解決する！「徹底した症状マネジメント」が大切なんです。

しかし、病状の進行に伴い、人生の最終段階を迎え、死に直面せざるを得ない状況になった患者さまから「何のために生きているのかわからない」という「心の栄養不足」を訴えられた時、あなたならどうしますか？

がん患者さまの「心の栄養」をトータルケアできるように、具体的な症例を通して明日から活かせる内容になっています。

お申込フォームは
裏面にごございます